

いじめ根絶に向けた取組

<ねらい>

学校、家庭、地域等の社会全体が一丸となっていじめ根絶に取り組み、次代の福島を担う子どもたちの生命・身体を守る。

<いじめに対する基本的な考え方>

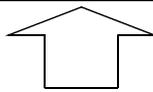
- いじめは、人間として決して許されないことである。
- いじめは、どの学校でもどの子にも起こりうることである。
- いじめ根絶に向けて、保護者・地域・関係機関と連携しながら、早期に発見し、迅速に対応していく。

【予防策】

心の居場所としての学級経営
郷土への誇りと自信、将来への「夢」と「志」をもち、互いを尊重し、認め合う子ども

一人ひとりの居場所のある温かな学級経営の推進

- 教師と子ども、子ども同士の信頼関係の構築
(子どもが安心して学べる環境づくり：居場所づくり)
- 子ども一人ひとりの個性・よさを伸ばす取組
(授業や学校行事等において、すべての子どもが活躍できる場の設定、自己有用感の育成：絆づくり)



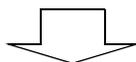
- 豊かな人間性・社会性を育む体験活動の推進
- 個に応じたきめ細かな指導の充実
- 生命尊重や思いやりの心を育む教育活動の展開
- 家庭・地域との連携
- 校内での共通理解

【対応策】

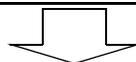
いじめに対する迅速・毅然とした対応
いじめを二度と行わない子ども、傍観しない子ども、いじめにあつたらすぐに声をあげ相談する子ども

いじめ等の情報に対する誠意ある対応とその解消に向けた迅速・的確な対応

いじめ対策委員会による速やかな事実調査



調査結果の報告と関係児童への指導等組織的対応



家庭・地域・関係機関との連携によるいじめ根絶